

# 経営比較分析表（令和6年度決算）

新潟県 吉田病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	自治体職員
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
指定管理者(利用料金制)	8	-	ド透訓	救臨輪
人口(人)	建物面積(m <sup>2</sup> )	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
2,110,754	17,771	非該当	非該当	10:1

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン(放射線)診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床(一般)	許可病床(療養)	許可病床(結核)
110	-	-
許可病床(精神)	許可病床(感染症)	許可病床(合計)
-	-	110
最大使用病床(一般)	最大使用病床(療養)	最大使用病床(一般+療養)
96	-	96

■ 当該病院値(当該値)
- 類似病院平均値(平均値)
【】 令和6年度全国平均

## 経営強化に係る主な取組(直近の実施時期)

機能分化・連携強化 (従来の形態・ネットワーク化を含む)	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	令和6
年度	年度	年度

### I 地域において担っている役割

急性期及び回復期病床の機能を担い、急性期患者の早期安定化と在宅療養に向けた医療を提供する。  
 消化器系疾患(内科、外科、放射線科の連携)、特別支援学校と連携した子どものこころの診療、小児慢性疾患診療、人工透析機能を担う。

### II 分析欄

#### 1. 経営の健全性・効率性について

経常収支比率が100%を下回る状況が続くとともに、医療収支比率も類似病院平均との乖離がある。指定管理者による運営に移行したが、一層の効率的な運営が強く求められる状況にある。  
 (各指標の類似病院平均との比較等)

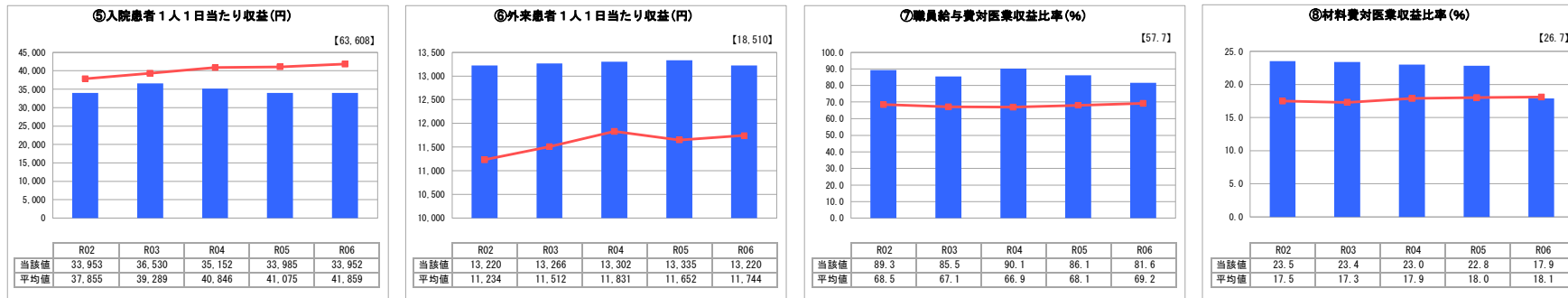
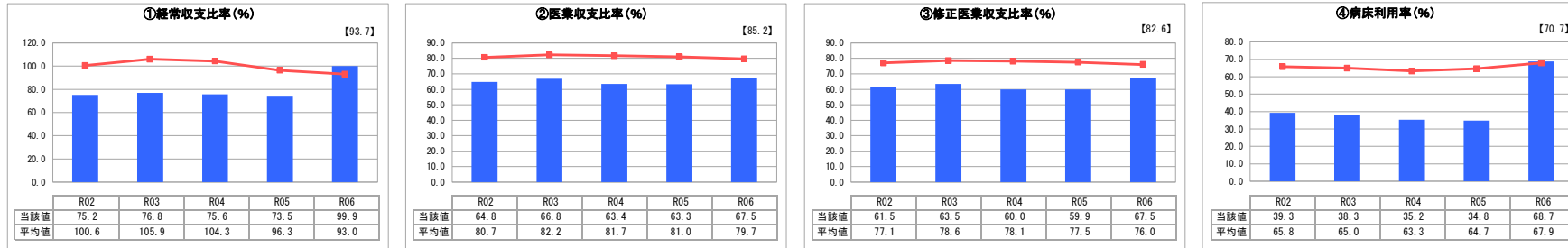
- ①経常収支比率：数値が高い
- ②医療収支比率：数値が低い
- ③修正医療収支比率：数値が低い
- ④病床利用率：数値が高い
- ⑤入院患者1人1日当たり収益：数値が低い
- ⑥外来患者1人1日当たり収益：数値が高い
- ⑦職員給与費対医療収益比率：数値が高い
- ⑧材料費対医療収益比率：数値が低い

#### 2. 老朽化の状況について

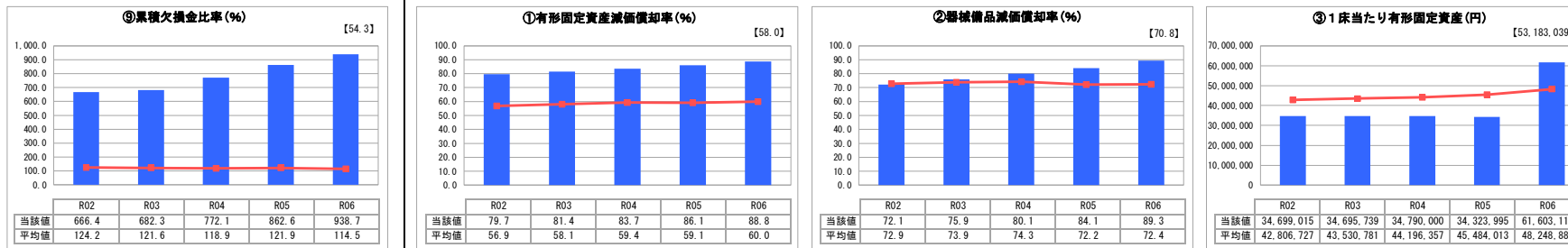
建物の老朽化が相当程度に進んでいる状況にあり、新病院の設計施工に向けた具体的な取組を進めている。  
 (各指標の類似病院平均との比較等)

- ①有形固定資産減価償却率：数値が高い
- ②器械備品減価償却率：数値が高い
- ③1床当たり有形固定資産：数値が高い

### 1. 経営の健全性・効率性



### 2. 老朽化の状況



#### 全体総括

患者数の減少や医師の不足・偏在など厳しい医療環境が続く中、県立病院が今後も果たすべき役割を担っていく視点から、令和4年8月に指定管理者を決定し、令和6年4月より運営移行した。

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。